

華誠の知的財産権ニュースレター



2022年03月 第五十九期

目次

知的財産権

世界知的所有権機関を介した 2021 年の全世界の知的財産権出願サービス件数が新記録を樹立	2
最高人民法院の知的財産権法廷が 2021 年度報告書を公表	4



公式サイト：www.watsonband.com

Eメール：mailip@watsonband.com | mail@watsonband.com

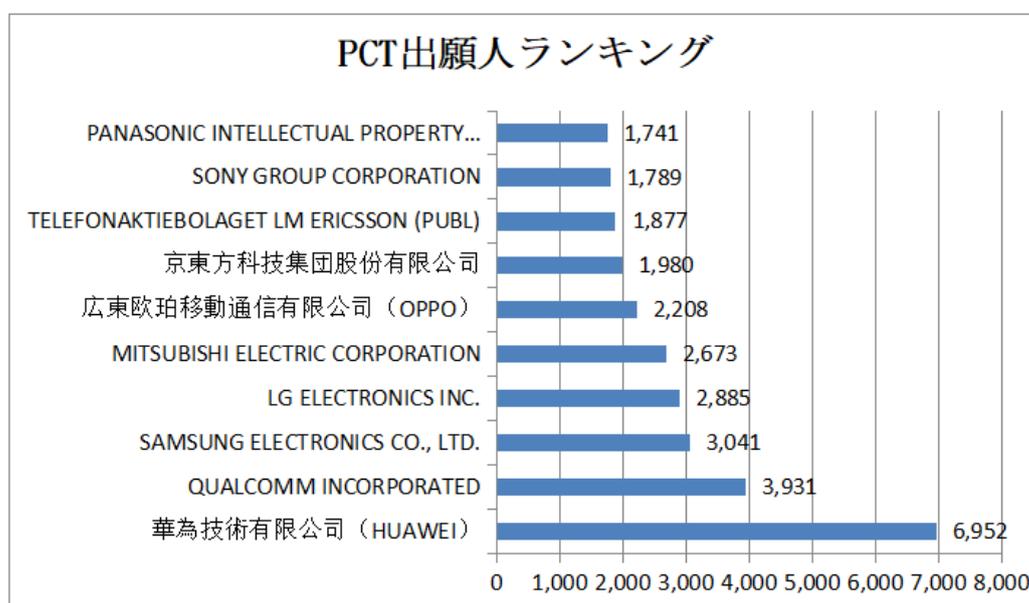
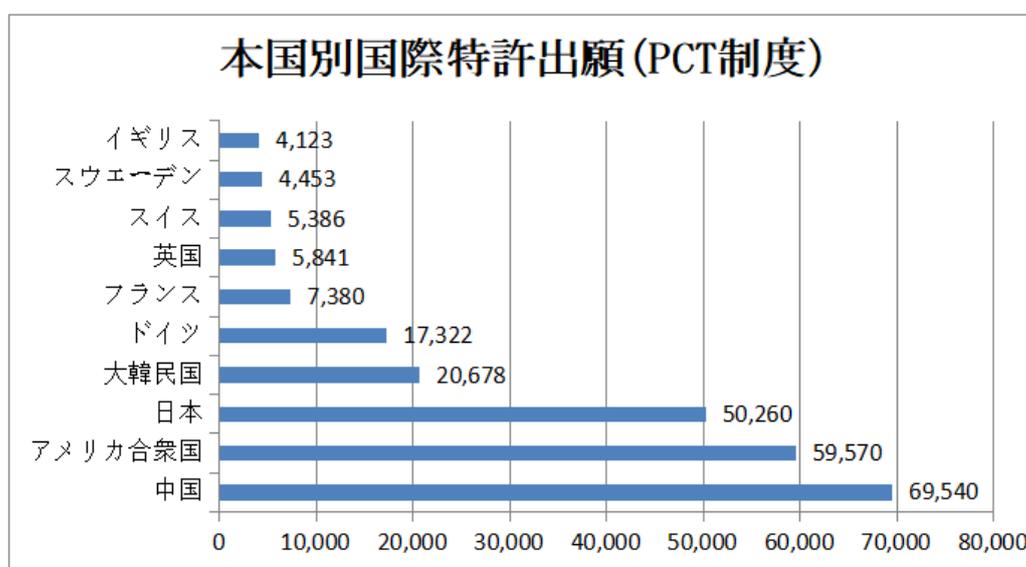
知的財産権

世界知的所有権機関を介した 2021 年の全世界の知的財産権出願サービス件数が新記録を樹立

世界知的所有権機関の統計によると、2021年に全世界の企業や個人のイノベーション活動が新型コロナウイルスの影響を克服し、世界知的所有権機関の特許、商標及び意匠特許などの全世界の知的財産権サービス件数の新記録を動かした。

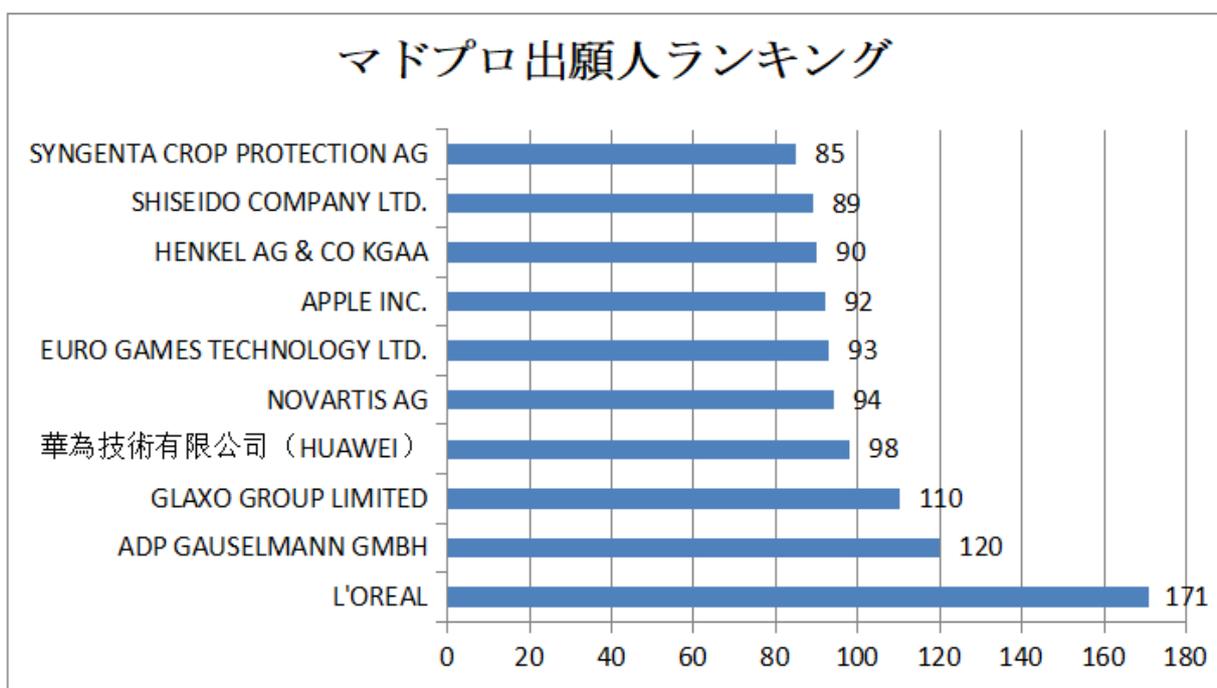
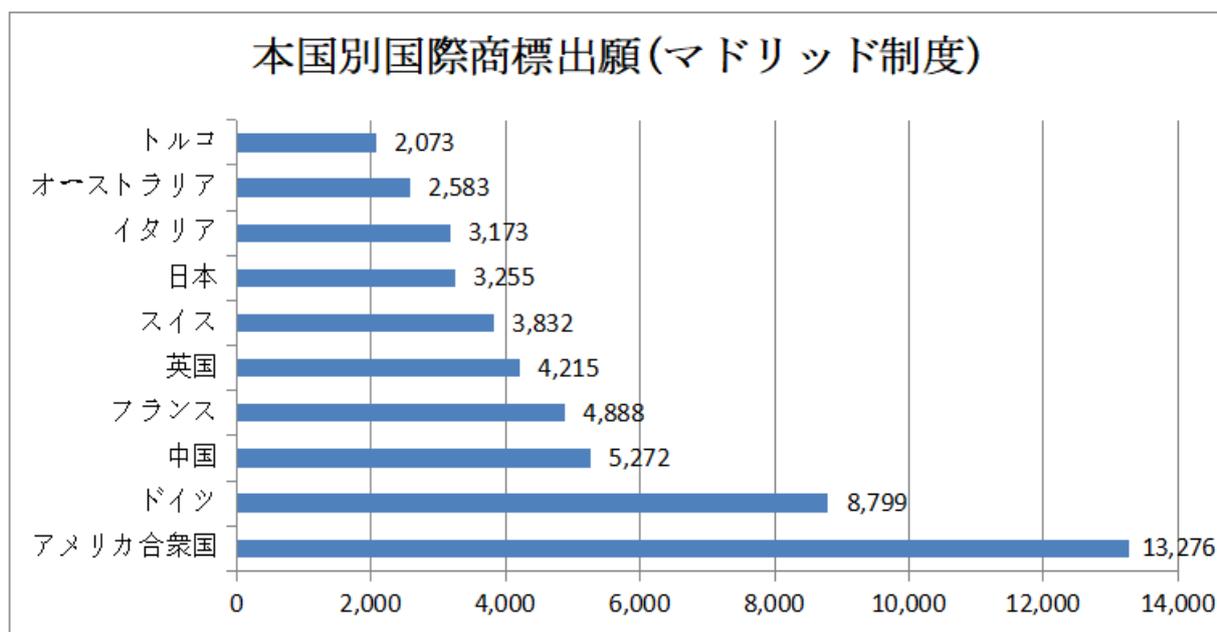
2021年、世界知的所有権機関の「特許協力条約」(PCT)を通じて出願された特許の国際出願件数は0.9%増加して277,500件に達し、史上最多となった。世界知的所有権機関のグローバル商標(商標の国際登録のマドリッド制度)と意匠(工業製品の意匠の国際登録のハーグ制度)の出願制度はいずれも二桁の伸びをみせ、新記録を打ち立てた。世界知的所有権機関のドメイン名抜け駆け登録禁止と仲裁および調停の活動件数も最高値を樹立した。

中国は依然としてPCTの最大ユーザー(69,540件の出願)である。中国のファーウェイ(華為技術有限公司)は既に公開されたPCT出願が6,952件で最多の出願人となった。



知的財産権

中国がマドリッド制度を利用して行った商標の国際出願件数は3位(5,272件)となった。中国のファーウェイ(華為技術有限公司)は98件のマドプロ出願で商標の国際出願の4位となった。



詳細情報は世界知的所有権機関のサイトで確認できる。

https://www.wipo.int/pressroom/zh/articles/2022/article_0002.html

知的財産権

最高人民法院の知的財産権法廷が 2021 年度報告書を公表

2月28日、最高人民法院の知的財産権法廷は2021年度報告書を公表した。

「報告書」では、2021年の最高人民法院の知的財産権法廷の受理、結審件数、紛争のタイプ、審理期間、裁判結果などのデータを公表しており、具体的には下表の通りである。

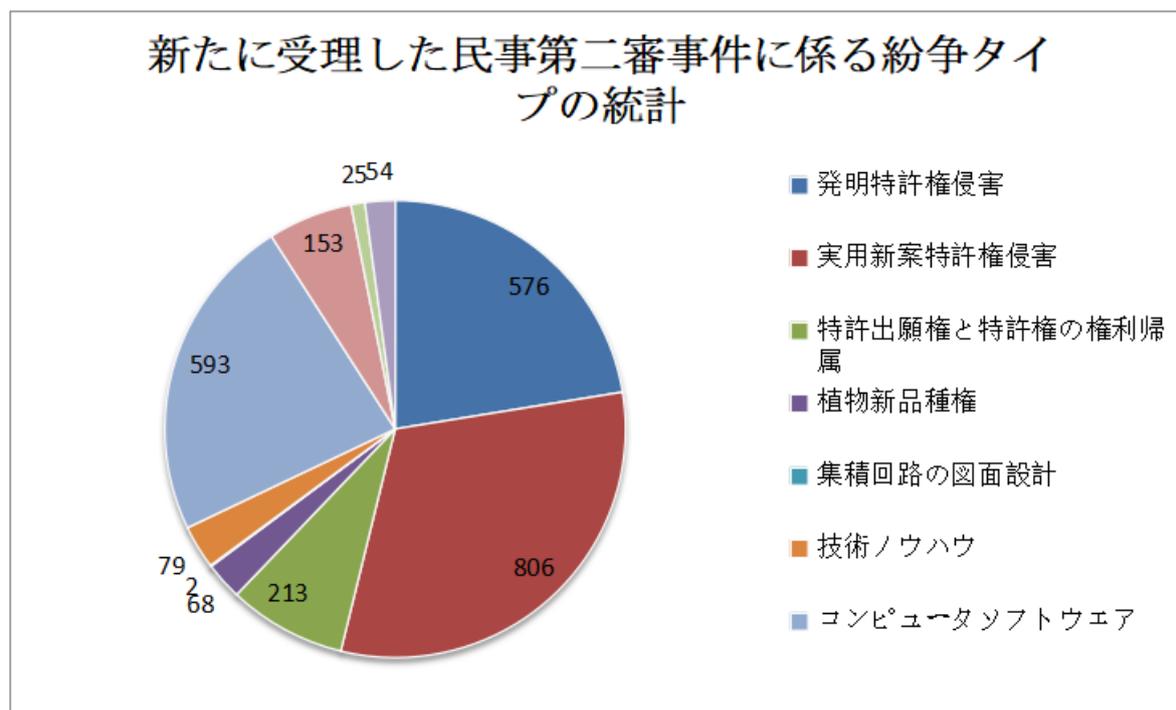
1. 事件の基本データ

2021年技術系知的財産権および独占禁止事件の新規受理と結審のデータ統計			
	2020年	2021年	成長率
新規受理事件件数	3177	4335	36.4%
結審事件件数	2787	3460	24.1%

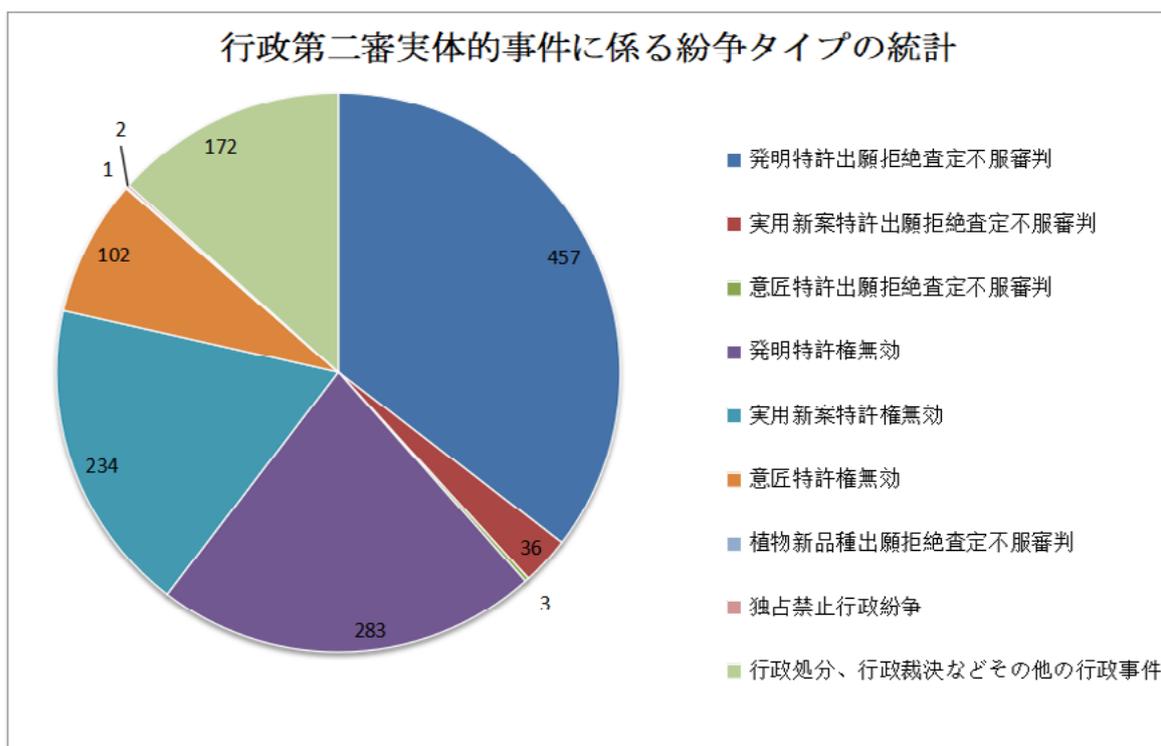
2. 事件の平均審理期間

2021年事件の平均審理期間の統計	
事件のタイプ	平均審理期間（日）
各種事件の終結	134
民事第二審実体的事件	129.4
行政第二審事件	143.6

3. 事件の分類データ



知的財産権



4. 裁判結果のデータ

結審した民事と行政事件の結審方法の統計		
結審方法	件数	比率
原審裁判の結果を維持	2272	65.7%
訴訟取下げ	509	14.7%
調停（民事調停書を発行）	198	5.7%
再審または判決の変更	468	13.5%
その他	13	0.4
合計	3460	100%

結審した民事第二審実体的事件の結審方法の統計		
結審方法	件数	比率
原審裁判の結果を維持	1004	49.6%
訴訟取下げ	440	21.7%
調停	198	9.8%
再審または判決の変更	381	18.8%
その他	1	0.1%
合計	2024	100%

知的財産権

結審した行政第二審事件の結審方法の統計		
結審方法	件数	比率
原審裁判の結果を維持	862	88.8%
訴訟取下げ	43	4.4%
再審または判決の変更	64	6.6%
その他	2	0.2%
合計	971	100%

5. 渉外、香港・マカオ・台湾関係の事件

新たに受理した渉外、香港・マカオ・台湾関係の事件件数の統計		
	件数	新規受理事件全体における割合
渉外	382	8.8%
渉香港・マカオ・台湾	55	1.3%
合計	437	10.1%

最高人民法院 より